

千代田界隈のレトロな風景



さくら

今年の桜は締め切りに間に合わず、写真は去年の桜です。

み
ど
り
の
風

東日本大震災から八年。今年も相模原芸術家協会の日本画家戸田みどりさんの個展がスペース游でありました。従来の戸田さんは日本画らしい、女性らしい植物や水の流れなど自然の情景を描いてから福島の牧場で生きる牛たちを描いています。戸田さんと記憶していますが、大震災による原発事故の後の状況を描く牛は逞しくも、愛らしくもありません。変形したような体と顔、脱毛しほろぼろの皮膚、こちらをじっとみつめる悲しい目。この牧場は福島第一原発から20キロ圏内の浪江町の警戒区域内にあり、牛は汚染されていて売れないことはもちろん移動することも許されない。牧場主たちは殺処分するか餓死させるか選択を迫られる。国は殺処分を求める。牧場主の吉沢正巳さんはここに三百頭の牛を生かし続ける道を選ぶ。牧場の名は「希望牧場」。簡単なことではない。いやがらせもある。牛も売れないと野菜も賣れない、子供も帰つてこない死の町・絶望の町で被爆した牛の生きる意味を問う。本当の復興への希望をつなげるため話を聞く機会がありました。近隣の牧場で汚染され使われなくなつた十頭が生存しているとのことです。全国から届けられる期限切れの食品、カンパ、牛の世話を飼にしいの俱乐部、ランティア等の援助で牧場の運営は続けられました。牧場の運営は続いているのですが当然反対意見ありで今はどうしているのでしょうか。ちょっととした気遣い、例えばヘルパーさんが訪問先で一度マスクを外し笑顔で入室することでもコミュニケーションは深まると思います。「心にもマスクをかけないで」ということでしょうか。

小林 功
人・ひと日記

2019.4.1
-NO.247-

発行 社会福祉法人 悠朋会
相模原市中央区千代田2-4-1
千代田相談支援センター
ヘルパーステーション千代田
千代田介護支援センター
千代田支援センター
千代田セントラル
042-704-0261
042-704-0262
042-704-0263
042-704-0264

ホームページアドレス
www.yuhokai-kaigo.com

アクティブサンデー：ふれあい科学館



今月のアクティブサンデーは水郷田名にあるふれあい科学館に出かけました。

相模川に生息する魚を見たり、イベントの魚釣りにも参加したりして、色々な人と触れ合う事ができ、笑顔も多く見られました。

ホームページリニューアルのお知らせ

悠朋会では、より使いやすく、よりわかりやすいホームページとなるよう、ページ構成やデザインを全面的に見直しを行いました。

また、パソコンの他にスマートフォンやタブレットからアクセスした際にも、より使いやすく快適にご利用いただけるよう変更いたしました。

定期的に情報の発信を行い、より利便性の高いホームページを目指してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

<http://www.yuhokai-kaigo.com/>

ヘルパーステーション千代田からのお知らせ

これまでご利用者様にお渡ししてきた誕生日プレゼントですが、時代の流れと多様な使い道を選択していただくため、今年4月よりコンビニエンスストア等で使えるクオカード（500円分）に変更させて頂きます。

ヘルパーからお渡しいたしますのでご理解の程、宜しくお願ひ致します。

主な支援金・募金活動

千代田de映画会

『ル・アーヴルの靴みがき』上映
第8回星が丘地区ふれあい
フェスティバルへのうどん屋出店

30年度の送り先

気仙沼市役所	50,000円
益城町役場	50,000円
中心子どもの家	40,020円

おやつ作り：桜もち作り



おやつ作りは桜もちを作りました。粉を溶き、皮を焼き、あんこを丸めたりしました。自分で作った桜もちは格別で美味しかったと好評でした。

市民交流スペース：沓澤富子 手編みニット展



今月はデイサービス利用者の沓澤富子さんによる手編みニット展を行いました。デイサービスでも時間を見つけては編まれていて、マフラーやベスト等の作品が展示されました。



4月の予定



外出リハビリ（桜）	1日（月）～ 6日（土）
体重測定	8日（月）～ 14日（日）
キーボードボラ	14日（日）
折り紙	18日（木）
書道	18日（木）
舞踊ボラ	19日（金）
誕生会	24日（水）～ 30日（火）
シナプソロジー	28日（日）



職員隨走りレポート 其の十二



ヘルパー千代田
成石 佐織

皆さん、初めまして 成石佐織です。昨年、4月よりお世話になつております。よろしくお願ひします。

この度は、先日身近な相模原市内の縁結び・開運パワースポットに行ってきました。とても素敵な体験でしたので、ご紹介させてください。

相模湖近くの産靈宮水上神社（むすびのみやみなかみじんじや）、に行ってきました。

まずは、車で向かったのですが、詳細な場所が良くわからず、近くの相模湖公園に車を止めて周辺を散策、どうやら嵐山の山頂にあることを、公園のガイドブックでわかりました。

私は知らなかつたのですが、どうやら、ちょっとしたハイキングコースになつてゐるようでした。少し離れた、ガイドブックに沿つて、歩いていくと入り口らしき、産靈宮水上神社参道と書かれた石碑が見えてきました。

思いがけず嵐山（標高406m）へハイキングです。



他のハイカーとすれ違い、「もう少しですよ」と励ましを受けながら急な斜面と参道に積つた落ち葉と格闘すると約40分、ようやく山頂が見えてきました。
先客のおじいちゃんが、丁寧に私たちに嵐山について解説していただきました。天気がいいとはつきり富士山が見えるそうですが、生憎富士山は見えませんでした。



思ひがけず、（登山？）ハイキングをすることになつてしまいかなり疲れてしましましたが、パワーを頂いた感じがしました。とっても貴重な体験ができましたので、ご報告させていただきます。



編集後記

家族で前世は何だったかと盛り上りました。『ママと姉妹だった』『長男は妹だった』と娘たち。『パパわ?』と聞くと『タコ!』と言われました。タコの口でチューするからとの理由でした。今は人に生まれて幸せです。H